



2020年3月3日
東日本旅客鉄道株式会社

山形新幹線をより便利に快適にします

JR東日本では、安全・安定性・快適性を高め、安心してご利用いただける鉄道づくりを推進し、輸送品質の向上を追求しています。

このたび、山形新幹線に新型車両 E8 系を新造するとともに、福島駅アプローチ線の新設工事に着手することとしました。

工事期間中、ご迷惑をお掛けしますが、何卒ご理解とご協力をお願いします。

1. 山形新幹線に新車を投入します

2024年春から山形新幹線用の E8 系新幹線車両を順次投入します。また、東北新幹線の宇都宮～福島間において、E5 系と併結し 300km/h 運転を目指します。

山形新幹線用車両（別紙 1, 2, 3）

■編成数

山形新幹線用に E8 系新幹線車両（7 両編成）を 17 編成（119 両）新造します。新造車両は、2022 年 9 月以降落成し、2026 年春までに 17 編成落成の予定です。



山形新幹線用 E8 系（外観イメージ）



グリーン車（室内イメージ）



普通車（室内イメージ）

※奥山清行氏が代表を務める株式会社 KEN OKUYAMA DESIGN の監修のもと、川崎重工業株式会社がデザインを担当

■運転開始時期

2024 年春からの営業運転を予定しています。詳細については、決定次第お知らせします。

■運転区間

山形新幹線および東北新幹線

■車両概要

- ・最上川の歴史に共通する新幹線がもたらす“豊かさ”、そこから生まれる“風土や人の交流”を促す車両として、「豊かな風土と心を編む列車」をデザインコンセプトとしました。
- ・営業最高速度 300km/h とし、所要時間を短縮します。
- ・大型荷物置場を全号車に設置、電源コンセントを全席に設置、車椅子スペースの増設など、サービス設備をより充実します。

■その他

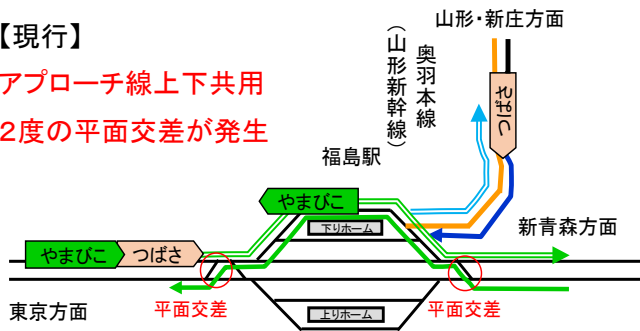
到達時分短縮の効果やダイヤなどについては決まり次第お知らせします。

2. 福島駅アプローチ線新設工事に着手します

輸送障害時のダイヤ復旧時間短縮を目的として、福島駅において、在来線（奥羽本線）と新幹線上りホームを結ぶアプローチ線を新設する工事に着手します。

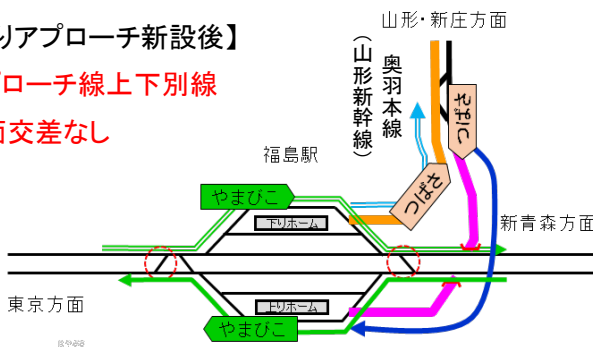
【現行】

アプローチ線上下共用
2度の平面交差が発生



【上りアプローチ新設後】

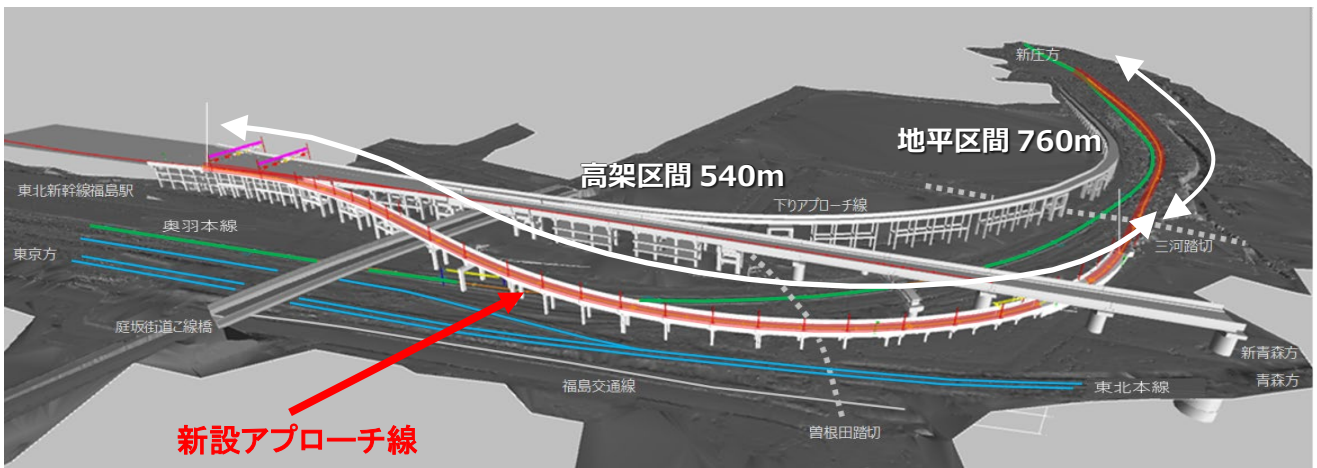
アプローチ線上下別線
平面交差なし



上下つばさ号同時発着可能



(1) 地上設備工事概要



■土木・軌道工事

- ・高架区間（橋りょう、盛土新設）、地平区間（切土、路盤新設）、軌道敷設

■電気工事

- ・電気設備（踏切・案内サイン）改良等

(2) 使用開始

2026 年度末（予定）

山形新幹線用新型車両の概要

別紙 1

		山形新幹線E8系	山形新幹線E3系	(参考) 秋田新幹線E6系
				
先頭長		 先頭長 9 m	 先頭長 6 m	 先頭長 13 m
編成		7両 (5 M2T)	7両 (5 M2T)	7両 (5 M2T)
営業最高速度		新幹線区間 : 300km/h 在来線区間 : 130km/h	新幹線区間 : 275km/h 在来線区間 : 130km/h	新幹線区間 : 320km/h 在来線区間 : 130km/h
編成定員		355名 普通 : 329名 グリーン : 26名	394名 普通 : 371名 グリーン : 23名	330名 普通 : 308名 グリーン : 22名
サービス 設備	乗心地向上	フルアクティブサスペンション	先頭車 : フルアクティブサスペンション 中間車 : セミアクティブサスペンション	フルアクティブサスペンション
	コンセント	普通車 : 全席 グリーン車 : 全席	普通車 : 窓側及び車端席 グリーン車 : 全席	普通車 : 窓側及び車端席 グリーン車 : 全席
	車内公衆 無線LAN	あり	あり	あり
	荷物 スペース	大型 (スーツケース対応) (7両中7両)	小型 (7両中5両)	大型 (スーツケース対応) (7両中4両)
車椅子スペース		普通車 : 2席 / 編成 グリーン車 : 1席 / 編成	普通車 : 1席 / 編成 グリーン車 : 1席 / 編成	普通車 : 1席 / 編成 グリーン車 : 1席 / 編成
防犯カメラ		客室内 デッキ、通路部	客室内 デッキ	客室内 デッキ

山形新幹線用新型車両のエクステリアイメージ

別紙2

- ・ 山形新幹線の地域に根差したイメージを継承・維持してブランドへと醸成
- ・ 山形の風土と、離れた土地にいる人の心の結びつきを感じさせるデザイン



先頭形状

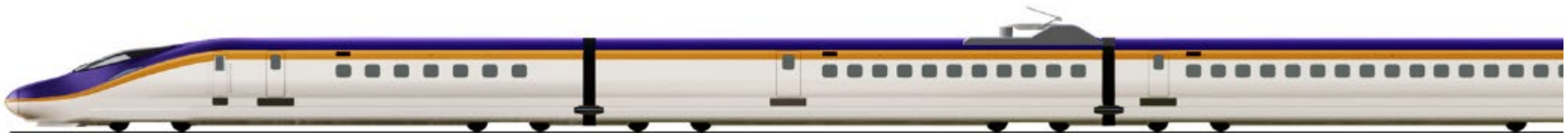
より進化した印象のアローライン形状

カラー

車体上部色：おしどりパープル

車体色：蔵王ビアンコ

帯色：紅花イエロー



山形新幹線用新型車両のインテリアイメージ

別紙 3

乗車の始まりから終わりまで山形の風土とお客さまの心を結びつけるデザイン

【グリーン車】



カラーテーマ 最上川と月山

中央通路部は最上川の流れをモチーフとしたデザインとし、豊かな針葉樹林の広がる月山の緑色と最上川の水面の印象を組み合わせた腰掛としています。

【普通車】



カラーテーマ 最上川と紅花

中央通路部は最上川の流れをモチーフとした柄を通し、通路を挟む腰掛に陽に照らされる紅花色を配色しました。腰掛は紅花が抽出されるプロセスをグラデーションで表現しています。

現在の山形新幹線用E3系車両



【グリーン車インテリア】



【普通車インテリア】

